

## 第79回教育課程小委員会議事録（案）

### 1 日時・場所

2019年6月30日（日） 14:00-16:55 学会ビル地下会議室

### 2 参加者

飯田、市川、瀧上、丹羽、根本、林、南島、宮嶋、矢島、横山、渡邊

### 3 前回議事録の確認

メール審議で承認された確定版の内容を確認した

### 4 中教審関連・理数系学会・他研究団体・学会等的情勢報告

- ・6/3に学術会議人材育成分科会地学・地理学初等教育検討小委員会が行われ、畠山、市川、宮嶋委員が参加した。8月末を目途に各委員が提言案をまとめることが報告された。
- ・7/8に理数系学会教育問題連絡会が開催され、今年度行うシンポジウムの日程を11月下旬から12月上旬の間で決定する予定であることが報告された。

### 5 教育検討委員会関連の報告事項

- ・5/26に行われた教育検討委員会総会で、教員養成WGの設立が承認された
- ・連合大会での教育系パブリックセッションについて、最大聴衆者数54、平均聴衆者数44程度であったことが報告された。
- ・地球惑星科学実習帳CD版を連合大会で頒布し、現在の残数が156枚であることが報告された。
- ・11月に行われる「全国高校地学教育関係者情報交換会」について、招待講演者が下記のように確定したことが報告された（敬称略）。

地学教員大規模県：埼玉（川越女子高）・安藤祐美

小規模県：滋賀（水口東高）・北村仁司

地学基礎低履修率：岡山（岡山朝日高）・小網晴男

特別支援：福島（視覚支援校）・佐久間理江

教科書会社・東京書籍（現在人選中）

### 6 協議

#### (1) 2019パブリックセッションの総括及び2020JpGUパブリックセッション提案について

2019セッションについて下記の指摘事項があった。

- ・講演内容の多様性は良かったが、総合討論の時間が少なく、議論が深まらなかった。
- ・現役大学生の話はよかった。
- ・パブリックセッションがこの日（5/26）に集中した結果、セッションの重複が多々生じ、希望の講演を十分に聴けなかったという指摘が一般参加者からなされた。連合大会の土日開催の検討が必要である。

2020セッションに内容について下記の提案があり、地理系に諮ることが承認された。

- ・教科書は国民が必ず使う公共的なものであるからパブリックセッションの内容にふさわしい。教科書の用語の不統一や記述の誤りについて取り上げてはどうか。

#### (2) 全国高校地学教育関係者情報交換会の準備について

下記の項目について、詳細を検討した。

##### ○申込フォームの形式について

- ・申込〆切は10月末日とする

##### ○旅費補助方針について

- ・招待講演者の旅費は連合旅費規程に準ずるが、なるべく低廉な額になるよう要請する。日当は支給しないが、参加費及び懇親会費を免除とする。
- ・一般参加者への旅費補助は宿泊補助とし、以下の条件を満たす補助希望者から第一優先・学生、第二優先・遠方参加者の基準で20名程度に補助を行う。（条件）私費で2日間の日程に参加し所属所からの距離100km以上、領収書を持参、補助最大額は7000円。

##### ○懇親会の会場・費用について

- ・東大メトロ食堂で開催。参加費は3500円（学生2500円）。

##### ○招待講演・事前予稿等について

- ・講演題（〆切8月末）と要旨（A4版1枚以内で〆切9月末）を依頼する
- ・講演後、使ったpptスライドで公開しても差し支えないものをHPにアップする

##### ○ワークショップの進め方について

- ・実際の参加人数を見ながら、改めて形式を検討する。
- ・基本方針は、参加者にできる限り発言してもらうこと、意見の言い放しで終わることなく、今後につながる課題を議論すること

○集会の役割分担について（再掲）

総務：招待講演者との折衝、工程表の管理	担当：宮嶋、瀧上、横山
会計：旅費申請、旅費支援額決定・事務局との連絡	担当：藤原、飯田
広報：JpGU、他学会、各種ML、教科書会社等への広報	担当：根本、宮嶋
会場：講演会場・懇親会場手配、会場案内・鍵開閉など	担当：丹羽、南島
記録：HPへのアップ（概要報告および当日資料の掲載）	担当：市川
その他：湯茶の準備等の庶務	担当：矢島、小林

(3) 今後の活動について

- ・地球惑星科学実習帳のHP掲載については、現在のCD（2017版）に改訂を加えた部分を反映させたものを掲載する。
- ・指導書の点検については、まだ新しい教科書が出版されていないことから、教科書・指導書の発行まで、できる準備を進めておく。

5 次回小委員会について

次回小委員会は、11/24の全国高校地学教育関係者情報交換会の終了後に定例会を実施し、原則としてその間の議論はメール会議で行うことを確認した。